

				決算事項別明細書		P81																																																																																																																																						
大事業	10	保健・医療・福祉		担当部署		いきいき健康課																																																																																																																																						
中事業	10	市民の健康づくりの推進		予算科目	会計	01 一般会計																																																																																																																																						
小事業	10	保健衛生総務費			款	04 衛生費																																																																																																																																						
事業開始年度		令和2年度			項	01 保健衛生費																																																																																																																																						
事業進捗度		-			目	01 保健衛生総務費																																																																																																																																						
当初予算額		11,978,000 円		目的	市民の健康づくりを支援するため、地域医療体制と医療機関の施設整備の充実を図る。																																																																																																																																							
予算現額		22,402,000 円																																																																																																																																										
決算額 A		22,209,433 円																																																																																																																																										
財源内訳	国・県支出金	国	13,145,000 円																																																																																																																																									
	地方債	県10/10	0 円																																																																																																																																									
	その他		0 円																																																																																																																																									
	一般財源		9,064,433 円																																																																																																																																									
人件費コスト B		0.9人役	6,336,900 円	総事業費 A+B	28,546,333 円																																																																																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【在宅当番医制事業】</td> <td>3,843,510円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,843,510円</td> </tr> <tr> <td colspan="7">市民の休日及び夜間の診療体制を確保するため、一般社団法人安来市医師会に休日（日曜日及び祝日）の在宅当番医制事業を委託した。</td> </tr> <tr> <td>【病院群輪番制運営事業負担金】</td> <td>2,485,170円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,485,170円</td> </tr> <tr> <td colspan="7">松江圏の二次救急医療機関の運営費と設備整備費を、松江圏救急医療対策協議会を通じて負担することによって、松江圏の二次救急医療体制を整備し、市民の安心・安全の確保を図った。</td> </tr> <tr> <td>【地域医療教育推進事業】</td> <td>735,120円</td> <td>695,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>40,120円</td> </tr> <tr> <td colspan="7">将来の医療従事者を目指す児童・生徒の増加を目的とし、市内の小中学生を対象として医師、看護師等による講演や医療に関する図書購入等を通じ医療職を身近に感じる機会とした。</td> </tr> <tr> <td>【医師・看護師等確保対策事業】</td> <td>2,439,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,439,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="7">医師・薬剤師及び看護職の養成及び確保に資することを目的とし、安来市出身の医学生、薬学生、看護学生に奨学金を貸与した。平成31年度より薬学生を奨学金貸与事業の対象として追加し、さらに充実を図っている。</td> </tr> <tr> <td colspan="7">看護学生 5名 薬学生 1名</td> </tr> <tr> <td colspan="7">看護学生 30,000円/月 × 12月 × 5人 = 1,800,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="7">薬学生 50,000円/月 × 12月 × 1人 = 600,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="7">通信運搬費 39,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="7"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医学生、薬学生、看護学生等奨学金制度を活用して市内医療機関等に勤務する人の数（累計値）</td> <td>9人</td> <td>9人 (H27~R2)</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> <tr> <td>【保健衛生総務事業】</td> <td>256,633円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>256,633円</td> </tr> <tr> <td colspan="7">島根県より権限移譲を受けた看護師等の免許の申請等の事務を行うことにより、住民サービスの向上を図った。骨髄移植の推進を図るため、骨髄移植ドナーへの支援を1名に対し行った。</td> </tr> <tr> <td>【医療機関等感染防止対策支援事業】</td> <td>12,450,000円</td> <td>12,450,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="7">市内医療機関等が新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を行い、安全かつ安心な医療、看護等を提供することができるよう、感染防止対策支援給付金を支給した。</td> </tr> <tr> <td colspan="7">※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業</td> </tr> </tbody> </table>							【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【在宅当番医制事業】	3,843,510円	0円	0円	0円	3,843,510円	市民の休日及び夜間の診療体制を確保するため、一般社団法人安来市医師会に休日（日曜日及び祝日）の在宅当番医制事業を委託した。							【病院群輪番制運営事業負担金】	2,485,170円	0円	0円	0円	2,485,170円	松江圏の二次救急医療機関の運営費と設備整備費を、松江圏救急医療対策協議会を通じて負担することによって、松江圏の二次救急医療体制を整備し、市民の安心・安全の確保を図った。							【地域医療教育推進事業】	735,120円	695,000円	0円	0円	40,120円	将来の医療従事者を目指す児童・生徒の増加を目的とし、市内の小中学生を対象として医師、看護師等による講演や医療に関する図書購入等を通じ医療職を身近に感じる機会とした。							【医師・看護師等確保対策事業】	2,439,000円	0円	0円	0円	2,439,000円	医師・薬剤師及び看護職の養成及び確保に資することを目的とし、安来市出身の医学生、薬学生、看護学生に奨学金を貸与した。平成31年度より薬学生を奨学金貸与事業の対象として追加し、さらに充実を図っている。							看護学生 5名 薬学生 1名							看護学生 30,000円/月 × 12月 × 5人 = 1,800,000円							薬学生 50,000円/月 × 12月 × 1人 = 600,000円							通信運搬費 39,000円							<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医学生、薬学生、看護学生等奨学金制度を活用して市内医療機関等に勤務する人の数（累計値）</td> <td>9人</td> <td>9人 (H27~R2)</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table>							成果指標	目標値	実績値	差引	医学生、薬学生、看護学生等奨学金制度を活用して市内医療機関等に勤務する人の数（累計値）	9人	9人 (H27~R2)	0人	【保健衛生総務事業】	256,633円	0円	0円	0円	256,633円	島根県より権限移譲を受けた看護師等の免許の申請等の事務を行うことにより、住民サービスの向上を図った。骨髄移植の推進を図るため、骨髄移植ドナーへの支援を1名に対し行った。							【医療機関等感染防止対策支援事業】	12,450,000円	12,450,000円	0円	0円	0円	市内医療機関等が新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を行い、安全かつ安心な医療、看護等を提供することができるよう、感染防止対策支援給付金を支給した。							※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業						
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																							
【在宅当番医制事業】	3,843,510円	0円	0円	0円	3,843,510円																																																																																																																																							
市民の休日及び夜間の診療体制を確保するため、一般社団法人安来市医師会に休日（日曜日及び祝日）の在宅当番医制事業を委託した。																																																																																																																																												
【病院群輪番制運営事業負担金】	2,485,170円	0円	0円	0円	2,485,170円																																																																																																																																							
松江圏の二次救急医療機関の運営費と設備整備費を、松江圏救急医療対策協議会を通じて負担することによって、松江圏の二次救急医療体制を整備し、市民の安心・安全の確保を図った。																																																																																																																																												
【地域医療教育推進事業】	735,120円	695,000円	0円	0円	40,120円																																																																																																																																							
将来の医療従事者を目指す児童・生徒の増加を目的とし、市内の小中学生を対象として医師、看護師等による講演や医療に関する図書購入等を通じ医療職を身近に感じる機会とした。																																																																																																																																												
【医師・看護師等確保対策事業】	2,439,000円	0円	0円	0円	2,439,000円																																																																																																																																							
医師・薬剤師及び看護職の養成及び確保に資することを目的とし、安来市出身の医学生、薬学生、看護学生に奨学金を貸与した。平成31年度より薬学生を奨学金貸与事業の対象として追加し、さらに充実を図っている。																																																																																																																																												
看護学生 5名 薬学生 1名																																																																																																																																												
看護学生 30,000円/月 × 12月 × 5人 = 1,800,000円																																																																																																																																												
薬学生 50,000円/月 × 12月 × 1人 = 600,000円																																																																																																																																												
通信運搬費 39,000円																																																																																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医学生、薬学生、看護学生等奨学金制度を活用して市内医療機関等に勤務する人の数（累計値）</td> <td>9人</td> <td>9人 (H27~R2)</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table>							成果指標	目標値	実績値	差引	医学生、薬学生、看護学生等奨学金制度を活用して市内医療機関等に勤務する人の数（累計値）	9人	9人 (H27~R2)	0人																																																																																																																														
成果指標	目標値	実績値	差引																																																																																																																																									
医学生、薬学生、看護学生等奨学金制度を活用して市内医療機関等に勤務する人の数（累計値）	9人	9人 (H27~R2)	0人																																																																																																																																									
【保健衛生総務事業】	256,633円	0円	0円	0円	256,633円																																																																																																																																							
島根県より権限移譲を受けた看護師等の免許の申請等の事務を行うことにより、住民サービスの向上を図った。骨髄移植の推進を図るため、骨髄移植ドナーへの支援を1名に対し行った。																																																																																																																																												
【医療機関等感染防止対策支援事業】	12,450,000円	12,450,000円	0円	0円	0円																																																																																																																																							
市内医療機関等が新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を行い、安全かつ安心な医療、看護等を提供することができるよう、感染防止対策支援給付金を支給した。																																																																																																																																												
※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業																																																																																																																																												

					決算事項別明細書		P81																																																										
大事業	10	保健・医療・福祉		担当部署		いきいき健康課																																																											
中事業	10	市民の健康づくりの推進		予算科目	会計	01	一般会計																																																										
小事業	15	健康増進事業費			款	04	衛生費																																																										
事業開始年度		令和2年度			項	01	保健衛生費																																																										
事業進捗度		-			目	01	保健衛生総務費																																																										
当初予算額		41,181,000 円		目的	健康増進法に基づき、地区健康推進会議を核として総合的保健活動を推進することにより、生活習慣病予防及び介護の予防に努める。																																																												
予算現額		34,962,000 円																																																															
決算額 A		32,416,520 円																																																															
財源内訳	国・県支出金		582,040 円																																																														
	地方債		10,000,000 円																																																														
	その他		3,886,945 円																																																														
	一般財源		17,947,535 円																																																														
人件費コスト B		5.0人役	35,205,000 円					総事業費 A+B		67,621,520 円																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【健康増進事業】</td> <td>6,638,145円</td> <td>582,040円</td> <td>0円</td> <td>44,812円</td> <td>6,011,293円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">健康教育、健康相談、訪問指導等により総合的保健活動を実施し、「健康やすぎ21」の推進を図った。地域ぐるみの健康づくりを推進するため、交流センター単位にある地区健康推進会議の活動を支援した。生活保護受給者の特定健診及び特定保健指導について周知し受診を奨励することにより、メタボリックシンドロームを予防する。肝炎ウイルス検診については、肝炎を早期発見し早期治療につなげた。糖尿病等の生活習慣病の予防及び重症化予防のため、関係機関及び団体間の連携を充実強化し啓発を図った。</td> </tr> <tr> <td>【食育推進事業】</td> <td>23,315円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>23,315円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">関係機関・団体との連携を充実し、食育推進計画の推進を図った。食育推進の担い手である食生活改善推進員の育成・支援を行うことにより、地域に根付いた活動を広げた。</td> </tr> <tr> <td>【がん対策事業】</td> <td>23,187,660円</td> <td>0円</td> <td>10,000,000円</td> <td>1,442,133円</td> <td>11,745,527円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">がん検診の受診率を向上させることにより、がんを早期発見し早期治療につなげ、がんによる死亡を減らす。集団がん検診は休日検診、医療機関での個別検診のPRを図った。乳がん胃がんの集団検診についてはインターネットによる予約を実施し、壮年期の受診につながった。</td> </tr> <tr> <td>【健康やすぎ21計画中間評価事業】</td> <td>2,567,400円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,400,000円</td> <td>167,400円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">健康増進法及び食育基本法に基づく、「健康やすぎ21」（第3次健康増進計画・第2次食育推進計画）（平成28年度～令和7年度）10か年計画の中間評価を行った。今後、健康課題を関係団体と共有し健康寿命の延伸に向け取り組むこととした。</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【健康増進事業】	6,638,145円	582,040円	0円	44,812円	6,011,293円	健康教育、健康相談、訪問指導等により総合的保健活動を実施し、「健康やすぎ21」の推進を図った。地域ぐるみの健康づくりを推進するため、交流センター単位にある地区健康推進会議の活動を支援した。生活保護受給者の特定健診及び特定保健指導について周知し受診を奨励することにより、メタボリックシンドロームを予防する。肝炎ウイルス検診については、肝炎を早期発見し早期治療につなげた。糖尿病等の生活習慣病の予防及び重症化予防のため、関係機関及び団体間の連携を充実強化し啓発を図った。						【食育推進事業】	23,315円	0円	0円	0円	23,315円	関係機関・団体との連携を充実し、食育推進計画の推進を図った。食育推進の担い手である食生活改善推進員の育成・支援を行うことにより、地域に根付いた活動を広げた。						【がん対策事業】	23,187,660円	0円	10,000,000円	1,442,133円	11,745,527円	がん検診の受診率を向上させることにより、がんを早期発見し早期治療につなげ、がんによる死亡を減らす。集団がん検診は休日検診、医療機関での個別検診のPRを図った。乳がん胃がんの集団検診についてはインターネットによる予約を実施し、壮年期の受診につながった。						【健康やすぎ21計画中間評価事業】	2,567,400円	0円	0円	2,400,000円	167,400円	健康増進法及び食育基本法に基づく、「健康やすぎ21」（第3次健康増進計画・第2次食育推進計画）（平成28年度～令和7年度）10か年計画の中間評価を行った。今後、健康課題を関係団体と共有し健康寿命の延伸に向け取り組むこととした。									
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債					その他	一般財源																																																								
【健康増進事業】	6,638,145円	582,040円	0円	44,812円	6,011,293円																																																												
健康教育、健康相談、訪問指導等により総合的保健活動を実施し、「健康やすぎ21」の推進を図った。地域ぐるみの健康づくりを推進するため、交流センター単位にある地区健康推進会議の活動を支援した。生活保護受給者の特定健診及び特定保健指導について周知し受診を奨励することにより、メタボリックシンドロームを予防する。肝炎ウイルス検診については、肝炎を早期発見し早期治療につなげた。糖尿病等の生活習慣病の予防及び重症化予防のため、関係機関及び団体間の連携を充実強化し啓発を図った。																																																																	
【食育推進事業】	23,315円	0円	0円	0円	23,315円																																																												
関係機関・団体との連携を充実し、食育推進計画の推進を図った。食育推進の担い手である食生活改善推進員の育成・支援を行うことにより、地域に根付いた活動を広げた。																																																																	
【がん対策事業】	23,187,660円	0円	10,000,000円	1,442,133円	11,745,527円																																																												
がん検診の受診率を向上させることにより、がんを早期発見し早期治療につなげ、がんによる死亡を減らす。集団がん検診は休日検診、医療機関での個別検診のPRを図った。乳がん胃がんの集団検診についてはインターネットによる予約を実施し、壮年期の受診につながった。																																																																	
【健康やすぎ21計画中間評価事業】	2,567,400円	0円	0円	2,400,000円	167,400円																																																												
健康増進法及び食育基本法に基づく、「健康やすぎ21」（第3次健康増進計画・第2次食育推進計画）（平成28年度～令和7年度）10か年計画の中間評価を行った。今後、健康課題を関係団体と共有し健康寿命の延伸に向け取り組むこととした。																																																																	

					決算事項別明細書			P81																																																																										
大事業	10	保健・医療・福祉			担当部署			子ども未来課																																																																										
中事業	10	市民の健康づくりの推進			予算科目	会計	01	一般会計																																																																										
小事業	20	母子保健事業費				款	04	衛生費																																																																										
事業開始年度		令和2年度				項	01	保健衛生費																																																																										
事業進捗度		-				目	01	保健衛生総務費																																																																										
当初予算額		54,194,000円			目的	母性と子どもの健康の保持及び増進を図るため、子どもをすこやかに生み・育てる環境を整備する。																																																																												
予算現額		70,399,000円																																																																																
決算額 A		57,335,597円																																																																																
財源内訳	国・県支出金		国	21,702,136円																																																																														
	地方債			0円																																																																														
	その他		基金外	23,246,170円																																																																														
	一般財源			12,387,291円																																																																														
人件費コスト B		3.5人役	24,643,500円	総事業費 A+B		81,979,097円																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【母子手帳交付及び妊婦・乳児一般健康診査事業】</td> <td>21,615,086円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>19,000,000円</td> <td>2,615,086円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           妊娠の届けをした妊婦への母子健康手帳の交付と妊婦への各種健診受診促進を図り、安心して安全な出産が迎えられるよう支援を行った。            健康診査は、妊婦（14回）・乳児（1か月児）用の健康診査受診票を交付し、妊娠中及び出生後1か月の疾病・異常の早期発見及び経済的負担軽減を図った。         </td> </tr> <tr> <td colspan="6">●妊婦健診（医療機関委託）</td> </tr> <tr> <td>1回目</td> <td>188人</td> <td>2回目</td> <td>189人</td> <td>3回目</td> <td>175人</td> </tr> <tr> <td>4回目</td> <td>183人</td> <td>5回目</td> <td>179人</td> <td>6回目</td> <td>174人</td> </tr> <tr> <td>7回目</td> <td>183人</td> <td>8回目</td> <td>178人</td> <td>9回目</td> <td>183人</td> </tr> <tr> <td>10回目</td> <td>181人</td> <td>11回目</td> <td>174人</td> <td>12回目</td> <td>164人</td> </tr> <tr> <td>13回目</td> <td>142人</td> <td>14回目</td> <td>94人</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="6">●1か月児健診（医療機関委託） 197人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">成果指標</td> <td>目標値</td> <td>実績値</td> <td colspan="2">差引</td> </tr> <tr> <td colspan="2">出生数（人）</td> <td>250</td> <td>204</td> <td colspan="2">△ 46</td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【母子手帳交付及び妊婦・乳児一般健康診査事業】	21,615,086円	0円	0円	19,000,000円	2,615,086円	妊娠の届けをした妊婦への母子健康手帳の交付と妊婦への各種健診受診促進を図り、安心して安全な出産が迎えられるよう支援を行った。 健康診査は、妊婦（14回）・乳児（1か月児）用の健康診査受診票を交付し、妊娠中及び出生後1か月の疾病・異常の早期発見及び経済的負担軽減を図った。						●妊婦健診（医療機関委託）						1回目	188人	2回目	189人	3回目	175人	4回目	183人	5回目	179人	6回目	174人	7回目	183人	8回目	178人	9回目	183人	10回目	181人	11回目	174人	12回目	164人	13回目	142人	14回目	94人			●1か月児健診（医療機関委託） 197人						成果指標		目標値	実績値	差引		出生数（人）		250	204	△ 46		
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他		一般財源																																																																												
【母子手帳交付及び妊婦・乳児一般健康診査事業】	21,615,086円	0円	0円	19,000,000円	2,615,086円																																																																													
妊娠の届けをした妊婦への母子健康手帳の交付と妊婦への各種健診受診促進を図り、安心して安全な出産が迎えられるよう支援を行った。 健康診査は、妊婦（14回）・乳児（1か月児）用の健康診査受診票を交付し、妊娠中及び出生後1か月の疾病・異常の早期発見及び経済的負担軽減を図った。																																																																																		
●妊婦健診（医療機関委託）																																																																																		
1回目	188人	2回目	189人	3回目	175人																																																																													
4回目	183人	5回目	179人	6回目	174人																																																																													
7回目	183人	8回目	178人	9回目	183人																																																																													
10回目	181人	11回目	174人	12回目	164人																																																																													
13回目	142人	14回目	94人																																																																															
●1か月児健診（医療機関委託） 197人																																																																																		
成果指標		目標値	実績値	差引																																																																														
出生数（人）		250	204	△ 46																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【家庭訪問事業】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【家庭訪問事業】</td> <td>602,300円</td> <td>400,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>202,300円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           育児不安の大きい出産前後の妊産婦・乳児や養育困難家庭で養育支援の必要性がある保護者に対し、家庭訪問による子育て相談・育児指導等を行い、虐待予防及び育児不安の解消を図った。         </td> </tr> <tr> <td colspan="6">●妊婦訪問 延4件 ●産婦訪問 延200件 ●新生児・未熟児・乳児等訪問 延207件</td> </tr> </tbody> </table>										【家庭訪問事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【家庭訪問事業】	602,300円	400,000円	0円	0円	202,300円	育児不安の大きい出産前後の妊産婦・乳児や養育困難家庭で養育支援の必要性がある保護者に対し、家庭訪問による子育て相談・育児指導等を行い、虐待予防及び育児不安の解消を図った。						●妊婦訪問 延4件 ●産婦訪問 延200件 ●新生児・未熟児・乳児等訪問 延207件																																																						
【家庭訪問事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																													
【家庭訪問事業】	602,300円	400,000円	0円	0円	202,300円																																																																													
育児不安の大きい出産前後の妊産婦・乳児や養育困難家庭で養育支援の必要性がある保護者に対し、家庭訪問による子育て相談・育児指導等を行い、虐待予防及び育児不安の解消を図った。																																																																																		
●妊婦訪問 延4件 ●産婦訪問 延200件 ●新生児・未熟児・乳児等訪問 延207件																																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【乳幼児健診事業】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【乳幼児健診事業】</td> <td>7,563,444円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>4,007,032円</td> <td>3,556,412円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           4か月児、9か月児、1歳6か月児、3歳児に対して健康診査を実施し、疾病・異常の早期発見・早期対応を行うとともに、適切な生活習慣づくり、虐待予防及び育児不安解消のための助言、情報の提供を行った。            3歳児健診において視能訓練士の派遣を受け、検査機器を用いた眼科検査を導入し、疾病の早期発見、早期治療につなげた。         </td> </tr> <tr> <td>●4か月児健診</td> <td>202人</td> <td>受診率97.5%</td> <td>●9か月児健診</td> <td>218人</td> <td>受診率95.4%</td> </tr> <tr> <td>●1歳6か月児健診</td> <td>244人</td> <td>受診率98.0%</td> <td>●3歳児健診</td> <td>254人</td> <td>受診率99.2%</td> </tr> </tbody> </table>										【乳幼児健診事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【乳幼児健診事業】	7,563,444円	0円	0円	4,007,032円	3,556,412円	4か月児、9か月児、1歳6か月児、3歳児に対して健康診査を実施し、疾病・異常の早期発見・早期対応を行うとともに、適切な生活習慣づくり、虐待予防及び育児不安解消のための助言、情報の提供を行った。 3歳児健診において視能訓練士の派遣を受け、検査機器を用いた眼科検査を導入し、疾病の早期発見、早期治療につなげた。						●4か月児健診	202人	受診率97.5%	●9か月児健診	218人	受診率95.4%	●1歳6か月児健診	244人	受診率98.0%	●3歳児健診	254人	受診率99.2%																																											
【乳幼児健診事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																													
【乳幼児健診事業】	7,563,444円	0円	0円	4,007,032円	3,556,412円																																																																													
4か月児、9か月児、1歳6か月児、3歳児に対して健康診査を実施し、疾病・異常の早期発見・早期対応を行うとともに、適切な生活習慣づくり、虐待予防及び育児不安解消のための助言、情報の提供を行った。 3歳児健診において視能訓練士の派遣を受け、検査機器を用いた眼科検査を導入し、疾病の早期発見、早期治療につなげた。																																																																																		
●4か月児健診	202人	受診率97.5%	●9か月児健診	218人	受診率95.4%																																																																													
●1歳6か月児健診	244人	受診率98.0%	●3歳児健診	254人	受診率99.2%																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【発達相談事業】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【発達相談事業】</td> <td>593,300円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>593,300円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           乳幼児健診等で発見された精神発達や運動発達に支援を必要とする乳幼児や、発達に不安を持つ家族及び関係機関からの相談に対して、専門スタッフによる二次健康診査や発達相談等の支援を実施した。         </td> </tr> <tr> <td colspan="6">●発達相談事業（発達クリニック）年12回 受診者実人数 31人 延人数 48人</td> </tr> </tbody> </table>										【発達相談事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【発達相談事業】	593,300円	0円	0円	0円	593,300円	乳幼児健診等で発見された精神発達や運動発達に支援を必要とする乳幼児や、発達に不安を持つ家族及び関係機関からの相談に対して、専門スタッフによる二次健康診査や発達相談等の支援を実施した。						●発達相談事業（発達クリニック）年12回 受診者実人数 31人 延人数 48人																																																						
【発達相談事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																													
【発達相談事業】	593,300円	0円	0円	0円	593,300円																																																																													
乳幼児健診等で発見された精神発達や運動発達に支援を必要とする乳幼児や、発達に不安を持つ家族及び関係機関からの相談に対して、専門スタッフによる二次健康診査や発達相談等の支援を実施した。																																																																																		
●発達相談事業（発達クリニック）年12回 受診者実人数 31人 延人数 48人																																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【各種健康教室事業】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【各種健康教室事業】</td> <td>584,923円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>584,923円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           妊娠期及び乳幼児期からのより良い生活習慣を身につけるとともに、育児不安の解消や仲間づくりの場として、マタニティ教室、離乳食教室を開催した。         </td> </tr> <tr> <td colspan="6">           また、乳児訪問・乳幼児健診等の相談活動を通じ発見されたリスク家庭や、第1子の子育てしている母親に対し、臨床心理士、保健師、保育士による、はじめての子育て教室、ほっとひといき講座を開催し、児童虐待予防の観点からも、子育ての仲間づくりや育児不安・ストレスの解消を図った。         </td> </tr> </tbody> </table>										【各種健康教室事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【各種健康教室事業】	584,923円	0円	0円	0円	584,923円	妊娠期及び乳幼児期からのより良い生活習慣を身につけるとともに、育児不安の解消や仲間づくりの場として、マタニティ教室、離乳食教室を開催した。						また、乳児訪問・乳幼児健診等の相談活動を通じ発見されたリスク家庭や、第1子の子育てしている母親に対し、臨床心理士、保健師、保育士による、はじめての子育て教室、ほっとひといき講座を開催し、児童虐待予防の観点からも、子育ての仲間づくりや育児不安・ストレスの解消を図った。																																																						
【各種健康教室事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																													
【各種健康教室事業】	584,923円	0円	0円	0円	584,923円																																																																													
妊娠期及び乳幼児期からのより良い生活習慣を身につけるとともに、育児不安の解消や仲間づくりの場として、マタニティ教室、離乳食教室を開催した。																																																																																		
また、乳児訪問・乳幼児健診等の相談活動を通じ発見されたリスク家庭や、第1子の子育てしている母親に対し、臨床心理士、保健師、保育士による、はじめての子育て教室、ほっとひといき講座を開催し、児童虐待予防の観点からも、子育ての仲間づくりや育児不安・ストレスの解消を図った。																																																																																		

- 離乳食教室 ごっくん教室（10回）56組 もぐもぐ教室（5回）34組 かみかみ教室（5回）33組
- マタニティ教室（年4回） 妊婦延30人 夫延25人
- はじめての子育て講座（1クール4回とし4クール開催） 43組
- ほっとひといき講座（1クール4回とし3クール開催） 12組

成果指標	目標値	実績値	差引
はじめての子育て教室の受講者数（人）	40	43	3

【歯科保健事業】 215,500円 0円 0円 0円 215,500円

小児期からのむし歯予防のためのフッ化物洗口を実施し、関係機関と連携し、家族・地域への普及啓発を図った。

むし歯や歯周病にかかりやすくなる妊婦を対象に、安心安全な妊娠出産と出産後の乳児のむし歯予防につなげるため、歯科検診（歯科検診、歯科相談）を実施した。

※口腔衛生展及び歯科教室は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止した。

- 妊婦歯科検診（年4回） 受診者 107人

【思春期保健事業】 150,000円 0円 0円 0円 150,000円

思春期の健康づくりと望まない妊娠の防止、児童虐待防止を視점에、将来のよりよい妊娠・出産・子育てのため、関係機関との協議の場をもって連携を図り、思春期の生と性を育む健康教育を進めた。

思春期保健連絡会（1回）、関係者研修会、生徒対象研修を実施した。

【不妊治療費助成事業】 3,965,700円 1,392,000円 0円 0円 2,573,700円

少子化対策、子育て支援の一環として、不妊治療を受けている夫婦に対し、治療に要する費用を助成し、経済的な負担軽減を図った。

一般不妊治療費助成事業として、医療保険が適用となる不妊治療及び人工授精に要した費用の一部を助成し、特定不妊治療費助成事業として、医療保険が適用されず治療費が高額である体外受精及び顕微授精に要した費用に対して、島根県特定不妊治療費助成事業による一部助成に上乗せして助成した。

- 一般不妊治療費助成事業 申請延件数39件 実人数31人（新規21人）
- 特定不妊治療費助成事業 申請延件数39件 実人数16人（新規11人）

成果指標	目標値	実績値	差引
不妊治療費（一般及び特定）の助成数（単年）	70人	78人	8人

【未熟児養育医療給付事業】 1,229,875円 738,136円 0円 232,106円 259,633円

身体の発達が未熟のまま生まれ、入院を必要とする乳児が入院治療を受ける場合に、その費用の一部を給付することで未熟児の健全な育成を図った。

【風しん等ワクチン接種費用助成事業】 62,600円 0円 0円 0円 62,600円

妊娠を希望する女性及びその配偶者にワクチン接種費用の助成を行い、風しん等の発症防止と先天性風しん症候群の発生を予防することで、安心して妊娠出産できる環境づくりを図った。

- 申請延件数 16件

【新生児聴覚検査費用助成事業】 492,500円 0円 0円 0円 492,500円

聴覚障害の早期発見・早期支援のため、新生児期の聴覚スクリーニング検査の費用を一部助成し、経済的負担の軽減を図り検査の受診促進を図った。

- 申請延件数 130件

【母子保健推進事業】 3,257,566円 2,170,000円 0円 7,032円 1,080,534円

安来市母子健康包括支援センター（びっこりーに）を開設し、思春期、妊娠期から出産、子育て期にわたり切れ目のない支援を行った。また、出産後の母子に対して心身のケアや育児支援を行い、産後の心身の回復や産後うつ予防を図り、産後も安心して子育てができるよう産後ケア事業を開始した。

【感染症対策事業】 17,002,803円 17,002,000円 0円 0円 803円

新型コロナウイルス感染防止を図るため、母子健康包括支援センターで使用する手指消毒器や空気清浄機、マスク等の衛生物品を購入。また、非接触型体温計やプラスチックエプロン、消毒液等を準備して、保健師による家庭訪問時における感染予防、不安解消に努めた。また少しでも安心して出産・子育てができるよう、妊婦に対し感染症対策に必要な物品購入等の費用として支援金を給付した。

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業

						決算事項別明細書		P81													
大事業	10	保健・医療・福祉			担当部署		いきいき健康課														
中事業	10	市民の健康づくりの推進			予算科目	会計	01	一般会計													
小事業	25	自死対策事業費				款	04	衛生費													
事業開始年度		令和2年度				項	01	保健衛生費													
事業進捗度		-				目	01	保健衛生総務費													
当初予算額		241,000 円			目的	地域の自死対策における基盤整備及び地域・関係機関等と連携し対策の推進を図る。															
予算現額		241,000 円																			
決算額 A		172,697 円																			
財源内訳	国・県支出金		0 円																		
	地方債		0 円																		
	その他		0 円																		
	一般財源		172,697 円																		
人件費コスト B		0.3人役	2,112,300 円		総事業費 A+B		2,284,997 円														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【自死対策事業】</td> <td>172,697円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>172,697円</td> </tr> </tbody> </table> <p>安来市自死対策計画（平成31年度～令和5年度）に基づき、自死対策会議および自死対策庁内連絡会議をもとに自死対策の推進を図った。具体的には、自死予防キャンペーン及びこころの健康づくり講演会の開催、ゲートキーパー養成講座、相談場所の周知等を実施した。</p>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【自死対策事業】	172,697円	0円	0円	0円	172,697円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																
【自死対策事業】	172,697円	0円	0円	0円	172,697円																

				決算事項別明細書			P81																																																																																																																																			
大事業	10	保健・医療・福祉		担当部署		いきいき健康課																																																																																																																																				
中事業	10	市民の健康づくりの推進		予算科目	会計	01	一般会計																																																																																																																																			
小事業	30	感染症予防事業費			款	04	衛生費																																																																																																																																			
事業開始年度		令和2年度			項	01	保健衛生費																																																																																																																																			
事業進捗度		-			目	02	予防費																																																																																																																																			
当初予算額		37,231,000円		目的	高齢者のインフルエンザ、肺炎の発症予防、重症化予防、蔓延予防及び新型コロナウイルス感染症対策の推進																																																																																																																																					
予算現額		139,046,000円																																																																																																																																								
決算額 A		46,020,964円																																																																																																																																								
財源内訳	国・県支出金		国		10,784,805円																																																																																																																																					
	地方債				0円																																																																																																																																					
	その他		基金		27,500,000円																																																																																																																																					
	一般財源				7,736,159円																																																																																																																																					
人件費コスト B		0.0人役	0円		総事業費 A+B	46,020,964円																																																																																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【高齢者季節性インフルエンザ予防接種事業】</td> <td>28,161,966円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>27,500,000円</td> <td>661,966円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">主として65歳以上の高齢者がインフルエンザに罹患し重症化することを防ぐため、感染症予防法及び予防接種法等に基づきインフルエンザ予防接種事業を実施した。</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">成果指標</td> <td>目標値</td> <td>実績値</td> <td>差引</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">被接種者数（人）</td> <td>6,480</td> <td>7,555</td> <td>1,075</td> </tr> <tr> <td colspan="8"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>【高齢者肺炎球菌感染症予防接種事業】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【高齢者肺炎球菌感染症予防接種事業】</td> <td>3,926,172円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,926,172円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">平成26年10月1日から予防接種法に基づく定期接種として実施。 令和2年度は、継続して65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる者及び60歳以上65歳未満の者で心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある者を対象に、肺炎の発症予防、重症化予防のため実施した。（任意接種で過去に接種したものと及び平成26～30年度の間に既に定期接種を受けたものは除く）</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">成果指標</td> <td>目標値</td> <td>実績値</td> <td>差引</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">被接種者数（人）</td> <td>530</td> <td>674</td> <td>144</td> </tr> <tr> <td colspan="8"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>【風しん追加対策事業】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【風しん追加対策事業】</td> <td>6,521,297円</td> <td>3,471,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,050,297円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">平成30年からの風しん発生状況を踏まえ、風しんの感染拡大防止のため、国の風しんに対する追加対策により、特に抗体保有率が低いS37.4.2～S54.4.1生まれの男性に対し、無料クーポン券を送付し、風しん抗体検査を実施した。抗体価の低い者には予防接種法に基づく定期接種として風しん予防接種を実施した。</td> </tr> <tr> <td colspan="8"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>【新型コロナウイルスワクチン接種事業】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【新型コロナウイルスワクチン接種事業】</td> <td>7,411,529円</td> <td>7,313,805円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>97,724円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">予防接種法に基づき、65歳以上の高齢者から順次新型コロナウイルスのワクチン接種の実施を進めている。ワクチン接種に係る啓発及び新型コロナウイルス感染症について予防啓発を図った。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※繰越明許費</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">86,847,000円</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody></table> </td> </tr> </tbody> </table> </td></tr></tbody></table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【高齢者季節性インフルエンザ予防接種事業】	28,161,966円	0円	0円	27,500,000円	661,966円	主として65歳以上の高齢者がインフルエンザに罹患し重症化することを防ぐため、感染症予防法及び予防接種法等に基づきインフルエンザ予防接種事業を実施した。								成果指標		目標値	実績値	差引			被接種者数（人）		6,480	7,555	1,075	<table border="1"> <thead> <tr> <th>【高齢者肺炎球菌感染症予防接種事業】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【高齢者肺炎球菌感染症予防接種事業】</td> <td>3,926,172円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,926,172円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">平成26年10月1日から予防接種法に基づく定期接種として実施。 令和2年度は、継続して65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる者及び60歳以上65歳未満の者で心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある者を対象に、肺炎の発症予防、重症化予防のため実施した。（任意接種で過去に接種したものと及び平成26～30年度の間に既に定期接種を受けたものは除く）</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">成果指標</td> <td>目標値</td> <td>実績値</td> <td>差引</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">被接種者数（人）</td> <td>530</td> <td>674</td> <td>144</td> </tr> <tr> <td colspan="8"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>【風しん追加対策事業】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【風しん追加対策事業】</td> <td>6,521,297円</td> <td>3,471,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,050,297円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">平成30年からの風しん発生状況を踏まえ、風しんの感染拡大防止のため、国の風しんに対する追加対策により、特に抗体保有率が低いS37.4.2～S54.4.1生まれの男性に対し、無料クーポン券を送付し、風しん抗体検査を実施した。抗体価の低い者には予防接種法に基づく定期接種として風しん予防接種を実施した。</td> </tr> <tr> <td colspan="8"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>【新型コロナウイルスワクチン接種事業】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【新型コロナウイルスワクチン接種事業】</td> <td>7,411,529円</td> <td>7,313,805円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>97,724円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">予防接種法に基づき、65歳以上の高齢者から順次新型コロナウイルスのワクチン接種の実施を進めている。ワクチン接種に係る啓発及び新型コロナウイルス感染症について予防啓発を図った。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※繰越明許費</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">86,847,000円</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody></table> </td> </tr> </tbody> </table>								【高齢者肺炎球菌感染症予防接種事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【高齢者肺炎球菌感染症予防接種事業】	3,926,172円	0円	0円	0円	3,926,172円	平成26年10月1日から予防接種法に基づく定期接種として実施。 令和2年度は、継続して65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる者及び60歳以上65歳未満の者で心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある者を対象に、肺炎の発症予防、重症化予防のため実施した。（任意接種で過去に接種したものと及び平成26～30年度の間に既に定期接種を受けたものは除く）								成果指標		目標値	実績値	差引			被接種者数（人）		530	674	144	<table border="1"> <thead> <tr> <th>【風しん追加対策事業】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【風しん追加対策事業】</td> <td>6,521,297円</td> <td>3,471,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,050,297円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">平成30年からの風しん発生状況を踏まえ、風しんの感染拡大防止のため、国の風しんに対する追加対策により、特に抗体保有率が低いS37.4.2～S54.4.1生まれの男性に対し、無料クーポン券を送付し、風しん抗体検査を実施した。抗体価の低い者には予防接種法に基づく定期接種として風しん予防接種を実施した。</td> </tr> <tr> <td colspan="8"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>【新型コロナウイルスワクチン接種事業】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【新型コロナウイルスワクチン接種事業】</td> <td>7,411,529円</td> <td>7,313,805円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>97,724円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">予防接種法に基づき、65歳以上の高齢者から順次新型コロナウイルスのワクチン接種の実施を進めている。ワクチン接種に係る啓発及び新型コロナウイルス感染症について予防啓発を図った。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※繰越明許費</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">86,847,000円</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody></table>								【風しん追加対策事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【風しん追加対策事業】	6,521,297円	3,471,000円	0円	0円	3,050,297円	平成30年からの風しん発生状況を踏まえ、風しんの感染拡大防止のため、国の風しんに対する追加対策により、特に抗体保有率が低いS37.4.2～S54.4.1生まれの男性に対し、無料クーポン券を送付し、風しん抗体検査を実施した。抗体価の低い者には予防接種法に基づく定期接種として風しん予防接種を実施した。						<table border="1"> <thead> <tr> <th>【新型コロナウイルスワクチン接種事業】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【新型コロナウイルスワクチン接種事業】</td> <td>7,411,529円</td> <td>7,313,805円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>97,724円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">予防接種法に基づき、65歳以上の高齢者から順次新型コロナウイルスのワクチン接種の実施を進めている。ワクチン接種に係る啓発及び新型コロナウイルス感染症について予防啓発を図った。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※繰越明許費</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">86,847,000円</td> </tr> </tbody> </table>								【新型コロナウイルスワクチン接種事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【新型コロナウイルスワクチン接種事業】	7,411,529円	7,313,805円	0円	0円	97,724円	予防接種法に基づき、65歳以上の高齢者から順次新型コロナウイルスのワクチン接種の実施を進めている。ワクチン接種に係る啓発及び新型コロナウイルス感染症について予防啓発を図った。						※繰越明許費				86,847,000円		
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債		その他	一般財源																																																																																																																																				
【高齢者季節性インフルエンザ予防接種事業】	28,161,966円	0円	0円	27,500,000円	661,966円																																																																																																																																					
主として65歳以上の高齢者がインフルエンザに罹患し重症化することを防ぐため、感染症予防法及び予防接種法等に基づきインフルエンザ予防接種事業を実施した。																																																																																																																																										
		成果指標		目標値	実績値	差引																																																																																																																																				
		被接種者数（人）		6,480	7,555	1,075																																																																																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【高齢者肺炎球菌感染症予防接種事業】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【高齢者肺炎球菌感染症予防接種事業】</td> <td>3,926,172円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,926,172円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">平成26年10月1日から予防接種法に基づく定期接種として実施。 令和2年度は、継続して65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる者及び60歳以上65歳未満の者で心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある者を対象に、肺炎の発症予防、重症化予防のため実施した。（任意接種で過去に接種したものと及び平成26～30年度の間に既に定期接種を受けたものは除く）</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">成果指標</td> <td>目標値</td> <td>実績値</td> <td>差引</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">被接種者数（人）</td> <td>530</td> <td>674</td> <td>144</td> </tr> <tr> <td colspan="8"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>【風しん追加対策事業】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【風しん追加対策事業】</td> <td>6,521,297円</td> <td>3,471,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,050,297円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">平成30年からの風しん発生状況を踏まえ、風しんの感染拡大防止のため、国の風しんに対する追加対策により、特に抗体保有率が低いS37.4.2～S54.4.1生まれの男性に対し、無料クーポン券を送付し、風しん抗体検査を実施した。抗体価の低い者には予防接種法に基づく定期接種として風しん予防接種を実施した。</td> </tr> <tr> <td colspan="8"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>【新型コロナウイルスワクチン接種事業】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【新型コロナウイルスワクチン接種事業】</td> <td>7,411,529円</td> <td>7,313,805円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>97,724円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">予防接種法に基づき、65歳以上の高齢者から順次新型コロナウイルスのワクチン接種の実施を進めている。ワクチン接種に係る啓発及び新型コロナウイルス感染症について予防啓発を図った。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※繰越明許費</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">86,847,000円</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody></table> </td> </tr> </tbody> </table>								【高齢者肺炎球菌感染症予防接種事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【高齢者肺炎球菌感染症予防接種事業】	3,926,172円	0円	0円	0円	3,926,172円	平成26年10月1日から予防接種法に基づく定期接種として実施。 令和2年度は、継続して65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる者及び60歳以上65歳未満の者で心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある者を対象に、肺炎の発症予防、重症化予防のため実施した。（任意接種で過去に接種したものと及び平成26～30年度の間に既に定期接種を受けたものは除く）								成果指標		目標値	実績値	差引			被接種者数（人）		530	674	144	<table border="1"> <thead> <tr> <th>【風しん追加対策事業】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【風しん追加対策事業】</td> <td>6,521,297円</td> <td>3,471,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,050,297円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">平成30年からの風しん発生状況を踏まえ、風しんの感染拡大防止のため、国の風しんに対する追加対策により、特に抗体保有率が低いS37.4.2～S54.4.1生まれの男性に対し、無料クーポン券を送付し、風しん抗体検査を実施した。抗体価の低い者には予防接種法に基づく定期接種として風しん予防接種を実施した。</td> </tr> <tr> <td colspan="8"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>【新型コロナウイルスワクチン接種事業】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【新型コロナウイルスワクチン接種事業】</td> <td>7,411,529円</td> <td>7,313,805円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>97,724円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">予防接種法に基づき、65歳以上の高齢者から順次新型コロナウイルスのワクチン接種の実施を進めている。ワクチン接種に係る啓発及び新型コロナウイルス感染症について予防啓発を図った。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※繰越明許費</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">86,847,000円</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody></table>								【風しん追加対策事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【風しん追加対策事業】	6,521,297円	3,471,000円	0円	0円	3,050,297円	平成30年からの風しん発生状況を踏まえ、風しんの感染拡大防止のため、国の風しんに対する追加対策により、特に抗体保有率が低いS37.4.2～S54.4.1生まれの男性に対し、無料クーポン券を送付し、風しん抗体検査を実施した。抗体価の低い者には予防接種法に基づく定期接種として風しん予防接種を実施した。						<table border="1"> <thead> <tr> <th>【新型コロナウイルスワクチン接種事業】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【新型コロナウイルスワクチン接種事業】</td> <td>7,411,529円</td> <td>7,313,805円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>97,724円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">予防接種法に基づき、65歳以上の高齢者から順次新型コロナウイルスのワクチン接種の実施を進めている。ワクチン接種に係る啓発及び新型コロナウイルス感染症について予防啓発を図った。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※繰越明許費</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">86,847,000円</td> </tr> </tbody> </table>								【新型コロナウイルスワクチン接種事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【新型コロナウイルスワクチン接種事業】	7,411,529円	7,313,805円	0円	0円	97,724円	予防接種法に基づき、65歳以上の高齢者から順次新型コロナウイルスのワクチン接種の実施を進めている。ワクチン接種に係る啓発及び新型コロナウイルス感染症について予防啓発を図った。						※繰越明許費				86,847,000円																																										
【高齢者肺炎球菌感染症予防接種事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																					
【高齢者肺炎球菌感染症予防接種事業】	3,926,172円	0円	0円	0円	3,926,172円																																																																																																																																					
平成26年10月1日から予防接種法に基づく定期接種として実施。 令和2年度は、継続して65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる者及び60歳以上65歳未満の者で心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある者を対象に、肺炎の発症予防、重症化予防のため実施した。（任意接種で過去に接種したものと及び平成26～30年度の間に既に定期接種を受けたものは除く）																																																																																																																																										
		成果指標		目標値	実績値	差引																																																																																																																																				
		被接種者数（人）		530	674	144																																																																																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【風しん追加対策事業】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【風しん追加対策事業】</td> <td>6,521,297円</td> <td>3,471,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,050,297円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">平成30年からの風しん発生状況を踏まえ、風しんの感染拡大防止のため、国の風しんに対する追加対策により、特に抗体保有率が低いS37.4.2～S54.4.1生まれの男性に対し、無料クーポン券を送付し、風しん抗体検査を実施した。抗体価の低い者には予防接種法に基づく定期接種として風しん予防接種を実施した。</td> </tr> <tr> <td colspan="8"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>【新型コロナウイルスワクチン接種事業】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【新型コロナウイルスワクチン接種事業】</td> <td>7,411,529円</td> <td>7,313,805円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>97,724円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">予防接種法に基づき、65歳以上の高齢者から順次新型コロナウイルスのワクチン接種の実施を進めている。ワクチン接種に係る啓発及び新型コロナウイルス感染症について予防啓発を図った。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※繰越明許費</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">86,847,000円</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody></table>								【風しん追加対策事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【風しん追加対策事業】	6,521,297円	3,471,000円	0円	0円	3,050,297円	平成30年からの風しん発生状況を踏まえ、風しんの感染拡大防止のため、国の風しんに対する追加対策により、特に抗体保有率が低いS37.4.2～S54.4.1生まれの男性に対し、無料クーポン券を送付し、風しん抗体検査を実施した。抗体価の低い者には予防接種法に基づく定期接種として風しん予防接種を実施した。						<table border="1"> <thead> <tr> <th>【新型コロナウイルスワクチン接種事業】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【新型コロナウイルスワクチン接種事業】</td> <td>7,411,529円</td> <td>7,313,805円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>97,724円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">予防接種法に基づき、65歳以上の高齢者から順次新型コロナウイルスのワクチン接種の実施を進めている。ワクチン接種に係る啓発及び新型コロナウイルス感染症について予防啓発を図った。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※繰越明許費</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">86,847,000円</td> </tr> </tbody> </table>								【新型コロナウイルスワクチン接種事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【新型コロナウイルスワクチン接種事業】	7,411,529円	7,313,805円	0円	0円	97,724円	予防接種法に基づき、65歳以上の高齢者から順次新型コロナウイルスのワクチン接種の実施を進めている。ワクチン接種に係る啓発及び新型コロナウイルス感染症について予防啓発を図った。						※繰越明許費				86,847,000円																																																																																		
【風しん追加対策事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																					
【風しん追加対策事業】	6,521,297円	3,471,000円	0円	0円	3,050,297円																																																																																																																																					
平成30年からの風しん発生状況を踏まえ、風しんの感染拡大防止のため、国の風しんに対する追加対策により、特に抗体保有率が低いS37.4.2～S54.4.1生まれの男性に対し、無料クーポン券を送付し、風しん抗体検査を実施した。抗体価の低い者には予防接種法に基づく定期接種として風しん予防接種を実施した。																																																																																																																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【新型コロナウイルスワクチン接種事業】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【新型コロナウイルスワクチン接種事業】</td> <td>7,411,529円</td> <td>7,313,805円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>97,724円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">予防接種法に基づき、65歳以上の高齢者から順次新型コロナウイルスのワクチン接種の実施を進めている。ワクチン接種に係る啓発及び新型コロナウイルス感染症について予防啓発を図った。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※繰越明許費</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">86,847,000円</td> </tr> </tbody> </table>								【新型コロナウイルスワクチン接種事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【新型コロナウイルスワクチン接種事業】	7,411,529円	7,313,805円	0円	0円	97,724円	予防接種法に基づき、65歳以上の高齢者から順次新型コロナウイルスのワクチン接種の実施を進めている。ワクチン接種に係る啓発及び新型コロナウイルス感染症について予防啓発を図った。						※繰越明許費				86,847,000円																																																																																																												
【新型コロナウイルスワクチン接種事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																					
【新型コロナウイルスワクチン接種事業】	7,411,529円	7,313,805円	0円	0円	97,724円																																																																																																																																					
予防接種法に基づき、65歳以上の高齢者から順次新型コロナウイルスのワクチン接種の実施を進めている。ワクチン接種に係る啓発及び新型コロナウイルス感染症について予防啓発を図った。																																																																																																																																										
※繰越明許費				86,847,000円																																																																																																																																						

						決算事項別明細書			P81	
大事業	10	保健・医療・福祉			担当部署		環境政策課			
中事業	10	市民の健康づくりの推進			予算科目	会計	01	一般会計		
小事業	35	狂犬病予防費				款	04	衛生費		
事業開始年度		令和2年度				項	01	保健衛生費		
事業進捗度		-				目	02	予防費		
当初予算額		673,000 円			目的	狂犬病の発生を未然に防止するとともに、動物愛護の啓発・飼育マナーの向上により快適な生活環境の充実に図る。				
予算現額		673,000 円								
決算額 A		634,063 円								
財源内訳	国・県支出金	0 円								
	地方債	0 円								
	その他	0 円								
	一般財源	634,063 円								
人件費コスト B		1.0人役	7,041,000 円		総事業費 A+B		7,675,063 円			
<b>【事業名称】</b>		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源				
<b>【狂犬病予防事業】</b>		634,063円	0円	0円	0円	634,063円				
<ul style="list-style-type: none"> <li>●窓口及び市内動物病院で犬の登録鑑札、注射済票を交付するとともに、市内54箇所集合注射を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○集合注射実施期間 令和2年4月14日～令和2年7月5日（補足注射含む）</li> <li>○犬の登録及び狂犬病予防注射済頭数 <ul style="list-style-type: none"> <li>・登録頭数 1,756頭（令和3年3月31日現在）</li> <li>・注射済頭数 1,415頭（令和2年度接種分）</li> <li>・注射済接種率 80%</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>●適正飼育の向上を目的にホームページなどで啓発を実施した。</li> <li>●猫避け器（超音波発生装置）の貸出しを行い、野良猫等による被害対策を講じた。</li> </ul>										

				決算事項別明細書		P81
大事業	10	保健・医療・福祉		担当部署		子ども未来課
中事業	10	市民の健康づくりの推進		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	40	小児予防接種事業費			款	04 衛生費
事業開始年度		令和2年度			項	01 保健衛生費
事業進捗度		-			目	02 予防費
当初予算額			84,288,000 円	目的	乳幼児、学童の疾病の流行防止に小児予防接種事業は効果をもたらし、感染症による患者の発生や死亡者の撲滅を目的としている。	
予算現額			84,288,000 円			
決算額 A			71,399,194 円			
財源内訳	国・県支出金		0 円			
	地方債		0 円			
	その他		0 円			
	一般財源		71,399,194 円			
人件費コスト B		0.5人役	3,520,500 円	総事業費 A+B		74,919,694 円

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【定期予防接種（A類疾病）】 67,287,064円 0円 0円 0円 67,287,064円

予防接種法に基づき、乳幼児、学童が感染する恐れのある疾病の発生、蔓延の予防及び死亡者の撲滅を図った。BCGを集団接種で実施し、体調不良等により集団接種の機会を逃した1歳未満の児童を対象に個別接種ができるよう安来市立病院に委託した。その他のワクチンについては、医療機関での個別接種により実施した。令和2年10月1日よりロタウイルス感染症予防接種が定期予防接種に追加されたため、個別接種により実施した。日本脳炎については、平成17年の積極的接種勧奨の差し控えがあったために接種できなかった児童に対し、特例措置で実施した。

子宮頸がん予防接種は、ワクチンとの因果関係を否定できない症状が見られたことから、平成25年6月より積極的接種勧奨の差し控えを継続している。

ハイリスク児の個別接種について、松江市立病院、松江赤十字病院、鳥取大学医学部附属病院、山陰労災病院に委託し、年間を通じて体調の良い時期により安全に接種できるようにしており、長期里帰りによる市外医療機関への委託も実施し、早期からの予防接種実施に配慮した。

種別	対象	実施時期	接種件数
ヒブ	2か月～5歳未満	通年	875件
小児用肺炎球菌	2か月～5歳未満	通年	858件
B型肝炎	2か月～12か月未満	通年	622件
BCG	5か月～12か月未満	通年	201件
日本脳炎	1期：6か月～90か月未満	通年	891件(特例措置接種者含む)
	2期：9歳～13歳未満	通年	359件(特例措置接種者含む)
三種混合	3か月～90か月未満	通年	0件
四種混合	3か月～90か月未満	通年	871件
不活化ポリオ	3か月～90か月未満	通年	0件
麻しん風しん混合 麻しん、風しん	1期：12か月～24か月未満	通年	混合：223件
	2期：幼稚園、保育所の年長児相当年齢	通年	混合：280件
水痘	1歳～3歳未満	通年	456件
二種混合	11歳～13歳未満	通年	250件
子宮頸がん予防	12歳～16歳未満	通年	6件
ロタウイルス	1価：6週0日～24週0日	通年	204件
	5価：6週0日～32週0日		

【任意予防接種】 4,112,130円 0円 0円 0円 4,112,130円

子育て支援の充実の一環として、任意接種の中で、特に集団感染の予防に効果的といわれている「おたふくかぜ」の予防接種を対象に、接種費用を公費負担とし、疾病予防及び経済的負担の軽減を図った。

種別	助成対象	実施時期	助成件数
おたふくかぜ	1歳～小学校入学前の子ども	通年	451件

						決算事項別明細書			P83																																																	
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		下水道課																																																			
中事業	40	上下水道の整備			予算科目	会計	01	一般会計																																																		
小事業	10	浄化槽普及促進事業費				款	04	衛生費																																																		
事業開始年度		令和2年度				項	01	保健衛生費																																																		
事業進捗度		-				目	03	環境衛生費																																																		
当初予算額		6,817,000 円			目的	下水道整備が遅れている地域の公共用水域の水質汚濁解消及び水洗化向上を促す。																																																				
予算現額		817,000 円																																																								
決算額 A		785,000 円																																																								
財源内訳	国・県支出金		0 円																																																							
	地方債		0 円																																																							
	その他		0 円																																																							
	一般財源		785,000 円																																																							
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B		785,000 円																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【島根県浄化槽普及センター費】</td> <td>17,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>17,000円</td> </tr> <tr> <td>●島根県浄化槽普及管理センター負担金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【水質保全対策事業費】</td> <td>768,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>768,000円</td> </tr> <tr> <td>●水質保全対策事業補助金 令和2年度対象事業所 1社</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6">安来インター工業団地内企業に対して、浄化槽の維持管理経費の一部（70%）を助成した。</td> </tr> <tr> <td>【浄化槽設置補助事業費】</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●浄化槽設置事業費補助金</td> <td>申請件数</td> <td colspan="4">0件</td> </tr> </tbody> </table>											【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【島根県浄化槽普及センター費】	17,000円	0円	0円	0円	17,000円	●島根県浄化槽普及管理センター負担金						【水質保全対策事業費】	768,000円	0円	0円	0円	768,000円	●水質保全対策事業補助金 令和2年度対象事業所 1社						安来インター工業団地内企業に対して、浄化槽の維持管理経費の一部（70%）を助成した。						【浄化槽設置補助事業費】						●浄化槽設置事業費補助金	申請件数	0件			
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																					
【島根県浄化槽普及センター費】	17,000円	0円	0円	0円	17,000円																																																					
●島根県浄化槽普及管理センター負担金																																																										
【水質保全対策事業費】	768,000円	0円	0円	0円	768,000円																																																					
●水質保全対策事業補助金 令和2年度対象事業所 1社																																																										
安来インター工業団地内企業に対して、浄化槽の維持管理経費の一部（70%）を助成した。																																																										
【浄化槽設置補助事業費】																																																										
●浄化槽設置事業費補助金	申請件数	0件																																																								

					決算事項別明細書			P83		
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		下水道課			
中事業	40	上下水道の整備			予算科目	会計	01	一般会計		
小事業	20	特別会計繰出金費（個別排水処理事業）				款	04	衛生費		
事業開始年度		令和2年度				項	01	保健衛生費		
事業進捗度		-				目	03	環境衛生費		
当初予算額		11,242,000 円			目的	特別会計繰出金費（個別排水処理事業）				
予算現額		11,321,000 円								
決算額 A		9,471,000 円								
財源内訳	国・県支出金		0 円							
	地方債		0 円							
	その他		0 円							
	一般財源		9,471,000 円							
人件費コスト B		0.0人役	0 円			総事業費 A+B		9,471,000 円		
【事業名称】						事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【特別会計繰出金費（個別排水処理事業）】						9,471,000円	0円	0円	0円	9,471,000円

					決算事項別明細書			P83		
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		下水道課			
中事業	40	上下水道の整備			予算科目	会計	01	一般会計		
小事業	25	特別会計繰出金費（浄化槽市町村整備推進事業）				款	04	衛生費		
事業開始年度		令和2年度				項	01	保健衛生費		
事業進捗度		-				目	03	環境衛生費		
当初予算額		85,268,000 円			目的	特別会計繰出金費（浄化槽市町村整備推進事業）				
予算現額		83,299,000 円								
決算額 A		77,149,000 円								
財源内訳	国・県支出金		0 円							
	地方債		0 円							
	その他		0 円							
	一般財源		77,149,000 円							
人件費コスト B		0.0人役	0 円			総事業費 A+B		77,149,000 円		
【事業名称】						事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【特別会計繰出金費（浄化槽市町村整備推進事業）】						77,149,000円	0円	0円	0円	77,149,000円

						決算事項別明細書			P83	
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		水道管理課			
中事業	40	上下水道の整備			予算科目	会計	01	一般会計		
小事業	30	企業会計負担金費（水道事業）				款	04	衛生費		
事業開始年度		令和2年度				項	01	保健衛生費		
事業進捗度		-				目	03	環境衛生費		
当初予算額		183,335,000 円			目的	安来市水道事業に対して経費の一部を負担することにより経営の安定を図る。				
予算現額		183,335,000 円								
決算額 A		183,335,000 円								
財源内訳	国・県支出金		0 円							
	地方債		0 円							
	その他		0 円							
	一般財源		183,335,000 円							
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B		183,335,000 円			
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源				
【企業会計負担金費（水道事業）】		183,335,000円	0円	0円	0円	183,335,000円				
安来市水道事業会計繰出金										

				決算事項別明細書		P83	
大事業	60	自然・環境保全		担当部署		環境政策課	
中事業	10	自然環境の保全		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	15	環境保全費			款	04	衛生費
事業開始年度		令和2年度			項	01	保健衛生費
事業進捗度		-			目	03	環境衛生費
当初予算額		12,183,000 円		目的	地球温暖化対策、自然環境の保全、公害対策の実施により周辺環境の保全を図る。		
予算現額		8,491,000 円					
決算額 A		8,289,266 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	8,289,266 円					
人件費コスト B		1.4人役	9,857,400 円	総事業費 A+B		18,146,666 円	
<b>【事業名称】</b>		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
<b>【地球温暖化対策事業】</b>		699,192円	0円	0円	0円	699,192円	
安来市地球温暖化対策地域協議会との協働による温暖化対策の啓発や環境イラストコンテストの実施により地球温暖化対策を推進した。							
環境イラストコンテスト 応募総数：1,198点							
対象：市内小学校4～6年生、市内中学校1～3年生							
やすぎ環境フェア：新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。							
<b>【水環境保全事業】</b>		1,808,200円	0円	0円	0円	1,808,200円	
市内15地点における河川水質調査の実施や水環境保全事業を実施する団体への補助金交付により、水質監視及び水環境の保全を図った。							
水環境保全事業補助金 交付件数：1件 補助金交付総額：200,000円							
補助率：3分の2（上限20万円）							
成果指標				目標値	実績値	差引	
COD (mg/L) (中海)				4.4	4.4	0	
※COD観測地点は中海米子湾付近							
※COD（化学的酸素要求量）とは湖沼や海域における水中の有機物量を示す代表的な指標。数値が大きいほど汚れが多いことを示す。							
<b>【公害防止対策事業】</b>		1,122,000円	0円	0円	0円	1,122,000円	
騒音規制法の規定に基づき、設定地点における自動車騒音測定を実施した。							
測定地点 2箇所 (①国道9号線：黒井田町、②県道安来伯太日南線：吉岡町)							
区間	対象戸数	昼夜基準値以下数	昼のみ基準値超過戸数	昼夜基準値超過戸数	等価レベル(昼間)	等価レベル(夜間)	調査日
① 6.7km	223	150	6	67	77db	73db	11/24
② 3.7km	47	47	0	0	65db	55db	11/24
※①②ともに夜のみ基準値超過戸数は0戸。							
<b>【その他】</b>		4,659,874円	0円	0円	0円	4,659,874円	
民地における小動物死骸回収を行い、公衆衛生の向上を図った。 160,930円							
老朽管更新事業負担金（水道会計への負担金）							
①平成7年度老朽管更新事業の上積事業費1/4にかかる出資額 1,474,574円							
②平成8年度未普及地域配水管整備事業起債額にかかる償還元利合計額 3,024,370円							

大事業	60	自然・環境保全	担当部署	環境政策課	
中事業	20	再生可能エネルギーの利用	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	10	再生可能エネルギー推進費		款	04 衛生費
事業開始年度		令和2年度		項	01 保健衛生費
事業進捗度		—		目	03 環境衛生費
当初予算額		2,400,000 円	目的	再生可能エネルギーの普及促進を図り、温室効果ガス削減による地球温暖化防止を図る。	
予算現額		912,000 円			
決算額 A		472,000 円			
財源内訳	国・県支出金	472,000 円			
	地方債	0 円			
	その他	0 円			
	一般財源	0 円			
人件費コスト B		1.2人役 8,449,200 円	総事業費 A+B	8,921,200 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【再生可能エネルギー普及事業】	472,000円	472,000円	0円	0円	0円

太陽光発電システム等の設置費を補助し、再生可能エネルギーの普及促進による温室効果ガス削減を図った。

①太陽光発電システム等設置費補助金

- ・太陽光発電システム

補助率：1万円/kW（上限4万円） 交付件数：5件 補助金総額：172,000円

- ・蓄電池設備

補助率：10万円（設置費用を上限とする） 交付件数：3件 補助金総額：300,000円

②太陽熱利用設備設置費補助金

- ・令和2年度、当補助金の申請はなかった。

成果指標	目標値	実績値	差引
再生可能エネルギー設備補助件数（太陽光発電等設備・太陽熱利用設備）（単年）	10	5	△5

						決算事項別明細書			P83																	
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		市民課																			
中事業	20	住環境の整備			予算科目	会計	01	一般会計																		
小事業	10	火葬場費				款	04	衛生費																		
事業開始年度		令和2年度				項	01	保健衛生費																		
事業進捗度		-				目	04	火葬場費																		
当初予算額		23,212,000 円			目的	公衆衛生・公共の福祉の見地から火葬業務の管理、運営を行う。																				
予算現額		23,125,000 円																								
決算額 A		22,218,817 円																								
財源内訳	国・県支出金			0 円																						
	地方債			0 円																						
	その他	使用料外	8,477,490 円																							
	一般財源			13,741,327 円																						
人件費コスト B		0.7人役	4,928,700 円							総事業費 A+B		27,147,517 円														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【火葬場費】</td> <td>22,218,817円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>8,477,490円</td> <td>13,741,327円</td> </tr> </tbody> </table> <p>火葬業務の委託及び火葬施設・式場施設及びその付属施設等の管理運営を行った。 施設の管理においては、定期的な清掃・検査に加え、火葬炉設備の修繕等を行い施設の整備安全管理に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 令和2年度斎場使用状況 <ul style="list-style-type: none"> <li>・火葬件数 629件〔死体（胎）611体、胎盤肢体等の焼却5件、改葬13体〕</li> <li>・施設使用件数 4件〔式場1件、霊安室3件〕</li> </ul> </li> <li>● 火葬炉設備修繕工事 1,958,000円</li> <li>● 安来市斎場「独松山霊苑」火葬業務委託 <ul style="list-style-type: none"> <li>委託期間 平成31年4月1日～令和4年3月31日</li> <li>委託金額 年額 11,880,000円（令和元年度のみ 11,772,000円） 総額 35,532,000円</li> <li>相手方 株式会社 島根東亜建物管理</li> </ul> </li> </ul>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【火葬場費】	22,218,817円	0円	0円	8,477,490円	13,741,327円					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他						一般財源																
【火葬場費】	22,218,817円	0円	0円	8,477,490円	13,741,327円																					

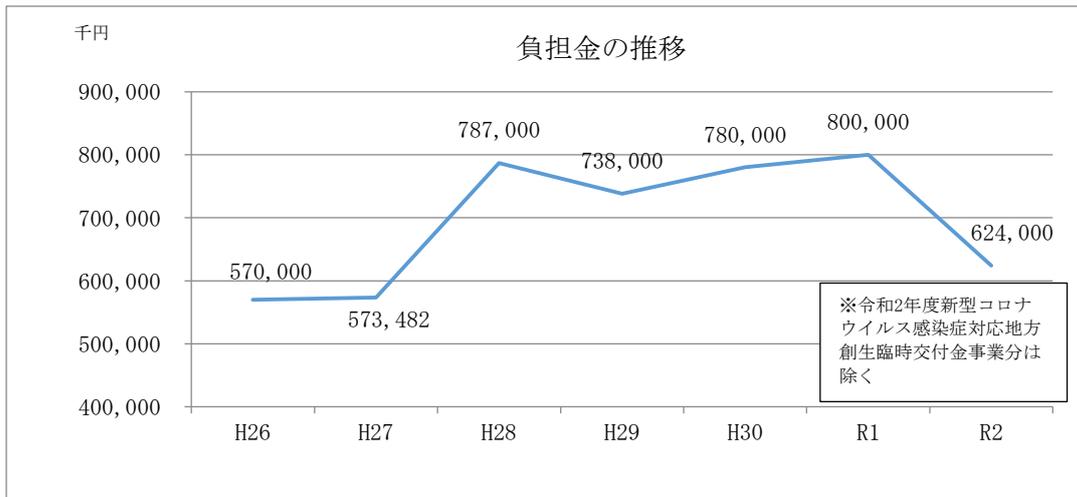
						決算事項別明細書			P83																			
大事業	10	保健・医療・福祉			担当部署		いきいき健康課																					
中事業	10	市民の健康づくりの推進			予算科目	会計	01	一般会計																				
小事業	45	診療所費				款	04	衛生費																				
事業開始年度		令和2年度				項	01	保健衛生費																				
事業進捗度		-				目	05	病院・診療所費																				
当初予算額		63,000 円			目的	地域の住民が必要とする医療サービスを提供するため、診療所の施設・設備を適切に管理する。																						
予算現額		63,000 円																										
決算額 A		44,880 円																										
財源内訳	国・県支出金		0 円																									
	地方債		0 円																									
	その他		0 円																									
	一般財源		44,880 円																									
人件費コスト B		0.1人役	704,100 円		総事業費 A+B		748,980 円																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【診療所管理事業】</td> <td>44,880円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>44,880円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">中山間地域の医療を提供するため、赤屋、井尻、安田の公設診療所の消防設備の点検を実施した。</td> </tr> </tbody> </table>											【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【診療所管理事業】	44,880円	0円	0円	0円	44,880円	中山間地域の医療を提供するため、赤屋、井尻、安田の公設診療所の消防設備の点検を実施した。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																							
【診療所管理事業】	44,880円	0円	0円	0円	44,880円																							
中山間地域の医療を提供するため、赤屋、井尻、安田の公設診療所の消防設備の点検を実施した。																												

大事業	10	保健・医療・福祉	担当部署	病院経営改革室	
中事業	10	市民の健康づくりの推進	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	50	企業会計負担金費（病院事業）		款	04 衛生費
事業開始年度		令和2年度		項	01 保健衛生費
事業進捗度		—		目	05 病院・診療所費
当初予算額		629,644,000 円	目的	市民の健康づくりを支援するため、地域医療体制と医療機関の施設設備の充実を図る。市立病院の経営健全化を図る。	
予算現額		794,103,000 円			
決算額 A		794,064,000 円			
財源内訳	国・県支出金	165,500,000 円			
	地方債	0 円			
	その他	0 円			
	一般財源	628,564,000 円			
人件費コスト B		3.7人役 26,051,700 円	総事業費 A+B	820,115,700 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【安来市立病院事業会計負担金】	789,500,000円	165,500,000円	0円	0円	624,000,000円
平成28年度に策定した「安来市立病院新改革プラン」で定めた繰出金の他に、安来市立病院で実施する新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業に対し、負担金を追加し支出した。					
※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業					

負担金の内訳	新改革プランに基づく繰出金	624,000,000 円
	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業	165,500,000 円
	合計	789,500,000 円

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
負担金（千円）	570,000	573,482	787,000	738,000	780,000	800,000	789,500



【安来市立病院経営・整備検討事業】 4,564,000円 0円 0円 0円 4,564,000円  
 安来市の医療提供体制の現状や今後の見込み、安来市立病院の現状の課題などを整理し、地域医療を取り巻く課題解決に向けた方策についての検討を行った。  
 また、安来市立病院新改革プランの実施状況の点検及び外部評価委員による評価を行った。

安来市地域医療連携・整備検討委員会委員謝礼	38,400 円
安来市立病院新経営改革プラン評価委員謝礼	25,600 円
新安来市立病院基本構想策定支援業務	4,500,000 円
計	4,564,000 円

大事業	60	自然・環境保全	担当部署	環境政策課	
中事業	30	循環型社会の形成	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	10	ごみ収集事業費		款	04 衛生費
事業開始年度		令和2年度		項	02 清掃費
事業進捗度		—		目	02 塵芥処理費
当初予算額		155,859,000 円	目的	一般廃棄物の円滑な収集運搬、地域の清掃活動の支援を図る。	
予算現額		145,146,000 円			
決算額 A		144,393,748 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	手数料 50,070,248 円			
	一般財源	94,323,500 円			
人件費コスト B		2.1人役 14,786,100 円	総事業費 A+B	159,179,848 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【一般廃棄物収集運搬事業】	144,007,748円	0円	0円	50,070,248円	93,937,500円
<ul style="list-style-type: none"> <li>●市内で排出された一般廃棄物の円滑な収集及び運搬を行った。</li> <li>●不法投棄パトロールを実施し、不法投棄の防止活動を行った。</li> <li>●ボランティア清掃を実施し、自治会及び団体による環境保全活動を行った。</li> </ul>					
実施団体	94 団体	回収量	2,005 kg		
【廃棄物集積場設置整備費補助事業】	386,000円	0円	0円	0円	386,000円
●円滑なごみ収集を実施するために集積場化を推進し、自治会が設置する集積場の整備費を補助した。					
補助金交付件数	6 件	交付総額	386,000 円		
補助金の額	補助対象経費の1/2				
補助限度額	5世帯以上9世帯以下	50,000円			
	10世帯以上14世帯以下	100,000円			
	15世帯以上	150,000円			



集積場補助事業活用による自治会の集積場

						決算事項別明細書		P85																																					
大事業	60	自然・環境保全			担当部署		環境政策課																																						
中事業	30	循環型社会の形成			予算科目	会計	01	一般会計																																					
小事業	15	可燃ごみ処理施設運営費				款	04	衛生費																																					
事業開始年度		令和2年度				項	02	清掃費																																					
事業進捗度		-				目	02	塵芥処理費																																					
当初予算額		294,611,000 円			目的	可燃ごみ積替え施設を管理運営し、可燃ごみの適正処理を図る。																																							
予算現額		293,298,000 円																																											
決算額 A		273,365,341 円																																											
財源内訳	国・県支出金		0 円																																										
	地方債		0 円																																										
	その他	手数料	35,787,740 円																																										
	一般財源		237,577,601 円																																										
人件費コスト B		0.7人役	4,928,700 円		総事業費 A+B		278,294,041 円																																						
<table border="0"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【可燃ごみ処理施設運営事業】</td> <td>273,365,341円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>35,787,740円</td> <td>237,577,601円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">清瀬クリーンセンター積替え施設の管理運営、可燃ごみの焼却処理委託業務を行った。</td> </tr> <tr> <td>●施設運営費</td> <td>(事業費</td> <td colspan="2">4,472,751円)</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>●可燃ごみ焼却処理等委託料</td> <td>(事業費</td> <td colspan="2">268,892,590円)</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>燃やすごみ処理量</td> <td>8,141 t</td> <td colspan="4"></td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【可燃ごみ処理施設運営事業】	273,365,341円	0円	0円	35,787,740円	237,577,601円	清瀬クリーンセンター積替え施設の管理運営、可燃ごみの焼却処理委託業務を行った。						●施設運営費	(事業費	4,472,751円)				●可燃ごみ焼却処理等委託料	(事業費	268,892,590円)				燃やすごみ処理量	8,141 t				
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																								
【可燃ごみ処理施設運営事業】	273,365,341円	0円	0円	35,787,740円	237,577,601円																																								
清瀬クリーンセンター積替え施設の管理運営、可燃ごみの焼却処理委託業務を行った。																																													
●施設運営費	(事業費	4,472,751円)																																											
●可燃ごみ焼却処理等委託料	(事業費	268,892,590円)																																											
燃やすごみ処理量	8,141 t																																												

大事業	60	自然・環境保全	担当部署	環境政策課	
中事業	30	循環型社会の形成	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	20	不燃ごみ処理施設運営費		款	04 衛生費
事業開始年度		令和2年度		項	02 清掃費
事業進捗度		—		目	02 塵芥処理費
当初予算額		51,250,000 円	目的	不燃ごみ処理施設を管理運営し、埋立ごみの減量化を図る。	
予算現額		48,353,000 円			
決算額 A		47,546,021 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	手数料外 3,168,798 円			
	一般財源	44,377,223 円			
人件費コスト B		0.8人役 5,632,800 円	総事業費 A+B	53,178,821 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【不燃ごみ処理施設運営事業】	47,546,021円	0円	0円	3,168,798円	44,377,223円
----------------	-------------	----	----	------------	-------------

市内3ヶ所の不燃ごみ処理施設の管理運営、中間処理委託業務を行った。

高尾クリーンセンター 不燃物の受入、ビンの選別、粗大ごみ及び金属類の選別・破碎処理  
 個別搬入件数 3,913 件

処理量(t)	金属類	ビン類	粗大ごみ
(定期収集分)	192	154	480

広瀬一般廃棄物最終処分場 不燃物の受入、缶類の選別処理  
 個別搬入件数 978 件

処理量(t)	缶類
(定期収集分)	24

伯太一般廃棄物最終処分場 不燃物の受入  
 個別搬入件数 192 件

- ・施設管理運営費 (事業費 9,860,021 円)
- ・不燃ごみ処理施設業務委託料 (事業費 37,686,000 円)

					決算事項別明細書		P85
大事業	60	自然・環境保全		担当部署		環境政策課	
中事業	30	循環型社会の形成		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	25	最終処分場運営費			款	04	衛生費
事業開始年度		令和2年度			項	02	清掃費
事業進捗度		-			目	02	塵芥処理費
当初予算額		11,923,000 円		目的	最終処分場を管理運営し、浸出水の適正処理を図る。		
予算現額		11,593,000 円					
決算額 A		11,311,857 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	11,311,857 円					
人件費コスト B		0.7人役	4,928,700 円	総事業費 A+B		16,240,557 円	
<b>【事業名称】</b>		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
<b>【最終処分場運営事業】</b>		11,311,857円	0円	0円	0円	11,311,857円	
<p>広瀬一般廃棄物最終処分場、伯太一般廃棄物最終処分場、クリーンセンター穂日島の埋立処分場の管理運営、浸出水の適正処理を行った。</p> <p>広瀬一般廃棄物最終処分場での埋立て処分を終了した。</p> <p>埋立て処分量 456t</p>							

						決算事項別明細書		P85																																																
大事業	60	自然・環境保全			担当部署		環境政策課																																																	
中事業	30	循環型社会の形成			予算科目	会計	01	一般会計																																																
小事業	30	ごみ減量化・資源化推進費				款	04	衛生費																																																
事業開始年度		令和2年度				項	02	清掃費																																																
事業進捗度		-				目	02	塵芥処理費																																																
当初予算額		50,949,000 円			目的	ごみの減量化、資源化を図る。																																																		
予算現額		45,901,000 円																																																						
決算額 A		43,478,193 円																																																						
財源内訳	国・県支出金		0 円																																																					
	地方債		0 円																																																					
	その他	手数料外	22,362,734 円																																																					
	一般財源		21,115,459 円																																																					
人件費コスト B		1.1人役	7,745,100 円							総事業費 A+B		51,223,293 円																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【資源ごみ再生処理事業】</td> <td>43,478,193円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>22,362,734円</td> <td>21,115,459円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <ul style="list-style-type: none"> <li>●リサイクルの推進を図るため、廃棄物の再資源化処理を行った。</li> <li>●ごみ収集指定袋を作製し、販売店を通じて販売を行った。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>資源ごみ再生処理委託料</td> <td>22,096,396 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>資源ごみ運搬業務委託料</td> <td>4,124,560 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>安来市ごみ収集指定袋作成費</td> <td>8,728,500 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>ごみ収集指定袋配達業務委託料</td> <td>1,219,680 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【資源ごみ再生処理事業】	43,478,193円	0円	0円	22,362,734円	21,115,459円	<ul style="list-style-type: none"> <li>●リサイクルの推進を図るため、廃棄物の再資源化処理を行った。</li> <li>●ごみ収集指定袋を作製し、販売店を通じて販売を行った。</li> </ul>						資源ごみ再生処理委託料	22,096,396 円					資源ごみ運搬業務委託料	4,124,560 円					安来市ごみ収集指定袋作成費	8,728,500 円					ごみ収集指定袋配達業務委託料	1,219,680 円									
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他						一般財源																																														
【資源ごみ再生処理事業】	43,478,193円	0円	0円	22,362,734円	21,115,459円																																																			
<ul style="list-style-type: none"> <li>●リサイクルの推進を図るため、廃棄物の再資源化処理を行った。</li> <li>●ごみ収集指定袋を作製し、販売店を通じて販売を行った。</li> </ul>																																																								
資源ごみ再生処理委託料	22,096,396 円																																																							
資源ごみ運搬業務委託料	4,124,560 円																																																							
安来市ごみ収集指定袋作成費	8,728,500 円																																																							
ごみ収集指定袋配達業務委託料	1,219,680 円																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ごみ排出量の削減 県内平均値 946g/人日 (H29)</td> <td>730g/人日</td> <td>755g/人日</td> <td>△25g/人日</td> </tr> <tr> <td>リサイクル率の向上 県内平均値 22.3% (H29)</td> <td>25.0%</td> <td>23.0%</td> <td>△2.0%</td> </tr> </tbody> </table>						成果指標	目標値	実績値	差引	ごみ排出量の削減 県内平均値 946g/人日 (H29)	730g/人日	755g/人日	△25g/人日	リサイクル率の向上 県内平均値 22.3% (H29)	25.0%	23.0%	△2.0%																																							
成果指標	目標値	実績値	差引																																																					
ごみ排出量の削減 県内平均値 946g/人日 (H29)	730g/人日	755g/人日	△25g/人日																																																					
リサイクル率の向上 県内平均値 22.3% (H29)	25.0%	23.0%	△2.0%																																																					

						決算事項別明細書			P85																														
大事業	60	自然・環境保全			担当部署		環境政策課																																
中事業	30	循環型社会の形成			予算科目	会計	01	一般会計																															
小事業	35	廃棄物処理施設整備事業費				款	04	衛生費																															
事業開始年度		令和2年度				項	02	清掃費																															
事業進捗度		-				目	02	塵芥処理費																															
当初予算額		7,908,000 円			目的	各廃棄物処理施設の施設整備を実施することで、経済的かつ効率的な施設運営及び廃棄物の適正処理を図る。																																	
予算現額		7,595,000 円																																					
決算額 A		7,563,100 円																																					
財源内訳	国・県支出金		0 円																																				
	地方債		0 円																																				
	その他	基金	7,000,000 円																																				
	一般財源		563,100 円																																				
人件費コスト B		0.9人役	6,336,900 円		総事業費 A+B		13,900,000 円																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【廃棄物処理施設整備事業】</td> <td>7,563,100円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>7,000,000円</td> <td>563,100円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">高尾クリーンセンター、清瀬クリーンセンター及び対仙浄園の施設維持管理のための施設整備を実施した。</td> </tr> <tr> <td>・各廃棄物処理施設整備工事費</td> <td>(事業費 7,096,100 円)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・修繕料、自動車借上料外</td> <td>(事業費 467,000 円)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【廃棄物処理施設整備事業】	7,563,100円	0円	0円	7,000,000円	563,100円	高尾クリーンセンター、清瀬クリーンセンター及び対仙浄園の施設維持管理のための施設整備を実施した。						・各廃棄物処理施設整備工事費	(事業費 7,096,100 円)					・修繕料、自動車借上料外	(事業費 467,000 円)				
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																		
【廃棄物処理施設整備事業】	7,563,100円	0円	0円	7,000,000円	563,100円																																		
高尾クリーンセンター、清瀬クリーンセンター及び対仙浄園の施設維持管理のための施設整備を実施した。																																							
・各廃棄物処理施設整備工事費	(事業費 7,096,100 円)																																						
・修繕料、自動車借上料外	(事業費 467,000 円)																																						

						決算事項別明細書			P85																														
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		下水道課																																
中事業	40	上下水道の整備			予算科目	会計	01	一般会計																															
小事業	35	コミュニティ・プラント運営費				款	04	衛生費																															
事業開始年度		令和2年度				項	02	清掃費																															
事業進捗度		-				目	03	し尿処理費																															
当初予算額		2,350,000 円			目的	汚水処理施設（コミプラ）の定期的な維持管理により下水道事業の経営安定に資する。																																	
予算現額		2,350,000 円																																					
決算額 A		1,940,190 円																																					
財源内訳	国・県支出金		0 円																																				
	地方債		0 円																																				
	その他	使用料外	884,530 円																																				
	一般財源		1,055,660 円																																				
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B		1,940,190 円																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【コミュニティ・プラント運営事業】</td> <td>1,940,190円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>884,530円</td> <td>1,055,660円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">福頼団地のコミュニティ・プラント施設の定期的な維持管理費 (単位：戸、%)</td> </tr> <tr> <td>処理施設名</td> <td>供用開始戸数</td> <td>接続戸数</td> <td colspan="3">接続率</td> </tr> <tr> <td>福頼団地コミプラ</td> <td>27</td> <td>27</td> <td colspan="3">100.0</td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【コミュニティ・プラント運営事業】	1,940,190円	0円	0円	884,530円	1,055,660円	福頼団地のコミュニティ・プラント施設の定期的な維持管理費 (単位：戸、%)						処理施設名	供用開始戸数	接続戸数	接続率			福頼団地コミプラ	27	27	100.0		
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																		
【コミュニティ・プラント運営事業】	1,940,190円	0円	0円	884,530円	1,055,660円																																		
福頼団地のコミュニティ・プラント施設の定期的な維持管理費 (単位：戸、%)																																							
処理施設名	供用開始戸数	接続戸数	接続率																																				
福頼団地コミプラ	27	27	100.0																																				

					決算事項別明細書			P85						
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		環境政策課							
中事業	40	上下水道の整備			予算科目	会計	01	一般会計						
小事業	40	し尿処理施設運営費				款	04	衛生費						
事業開始年度		令和2年度				項	02	清掃費						
事業進捗度		-				目	03	し尿処理費						
当初予算額		108,327,000 円			目的	し尿処理施設の適正管理を図る。								
予算現額		104,746,000 円												
決算額 A		104,439,595 円												
財源内訳	国・県支出金		0 円											
	地方債		0 円											
	その他		0 円											
	一般財源		104,439,595 円											
人件費コスト B		0.3人役	2,112,300 円							総事業費 A+B		106,551,895 円		
<p><b>【事業名称】</b> 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p><b>【し尿処理施設運営事業】</b> 104,439,595円 0円 0円 0円 104,439,595円</p> <p>対仙浄園汚泥再生処理センターの施設運営を5年間(平成28年～令和2年)の包括的運営管理委託とし、長期的な経費の節減を図るとともに、維持管理の効率化及び安定した適性処理を図った。</p>														
搬入量(K0)		<table border="1"> <tr> <td>し尿</td> <td>浄化槽汚泥</td> </tr> <tr> <td>3,213</td> <td>6,934</td> </tr> </table>		し尿						浄化槽汚泥	3,213	6,934		
し尿	浄化槽汚泥													
3,213	6,934													
搬出量(t)		<table border="1"> <tr> <td>脱水汚泥</td> <td>し渣</td> <td>沈砂</td> </tr> <tr> <td>163</td> <td>55</td> <td>5</td> </tr> </table>			脱水汚泥	し渣	沈砂	163	55	5				
脱水汚泥	し渣	沈砂												
163	55	5												